

〈別科〉

科目名	科目区分	開講年次	必・選	開講期	単位数	担当教員名	担当形態
チュートリアルⅠ	日本語	1	必修	前期	1	尾崎和香子	単独
英語科目名	TutorialⅠ		レベル	入門～初級			

〈授業概要〉

学生各人が、自らの学修プロセスを作り上げる科目である。学生各人は、それぞれ取り組む課題を設定し、教材を選び、目標とスケジュールを管理しながら、自律的に学修する。教師は1対1で助言をおこない、自律学修プロセスを支援する。

〈到達目標〉

自らの学修プロセスを管理する自律的に学ぶ力が身につく。その能力を使い、各人が目標とする日本語力がつく。

〈ディプロマポリシー〉

別科日本語研修課程では、大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化的寛容性、自ら思考する力を持つことによって、それらを基盤として国際社会の平和と文化の発展に貢献できる能力を持つ人材の養成を主たる目的としています。この考えに基づき、以下のような人材が所定の単位を取得した場合に、修了を認めています。

1. 大学で学ぶための基礎となる日本語力と自律的学習能力を持つ人材
2. 大学で学ぶための基礎となる日本文化に対する理解と、文化的寛容性を持つ人材
3. 大学で学ぶための基礎となる日本語コミュニケーション能力を持ち、他と協力して問題発見・問題解決に努める人材
4. 常に、社会に関心をもち、経験に根ざし自ら思考する人材
5. 上記の能力を発揮し、国際社会の平和と文化の発展に貢献しようとする情熱と意志を持つ人材

〈学生へのフィードバック〉

授業中のパフォーマンスや自律学修プロセスについて、主に、授業中に個別にフィードバックする。

〈授業/ALの進め方〉

個人ワーク型:授業中のパフォーマンスや自律学修プロセスへの助言等を通し、学生(個人)の能動的な学修を促す。

〈利用するICT機器〉

パソコン等を使用する。

〈成績評価〉

【評価方法】

学修プロセスの作成と管理(40%)、提出課題(40%)、授業への積極的参加(20%)

【評価基準】

学修プロセスと学修成果の両面から評価する。

〈教科書〉

学生自身が選定する。

〈参考書〉

学生自身が選定する。

〈受講学生へ〉

学生が自ら学習目標を立て、事前事後学修を含む学修プロセスを管理することが重要である。

授業時間中の積極的な取り組みも同様に重要である。

出席回数が基準に達しない学生は、成績評価の対象としない。

【授業計画】

第 1 回	授業内容	オリエンテーション、この授業での目標を設定する 他
	事前事後学修	目標を達成するための教材を探索し、候補を選定する 他 (60 分)
第 2 回	授業内容	教材を決め、学修スケジュールを立てる 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前学修をおこなう 他 (60 分)
第 3 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(1) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 4 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(2) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 5 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(3) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 6 回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、教師の助言を得ながら学修スケジュールを見直す(1)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 7 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(4) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 8 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(5) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 9 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(6) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 10 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(7) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 11 回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、教師の助言を得ながら学修スケジュールを見直す(2)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 12 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(8) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 13 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(9) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 14 回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告し助言を受ける(10) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)
第 15 回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、教師の助言を得ながら学修スケジュールを見直す(3)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60 分)

〈別科〉

科目名	科目区分	開講年次	必・選	開講期	単位数	担当教員名	担当形態
チュートリアルⅡ	日本語	1	必修	後期	1	尾崎和香子	単独
英語科目名	Tutorial Ⅱ		レベル	初級～中級			

〈授業概要〉

学生各人が、自らの学修プロセスを作り上げる科目である。学生各人は、それぞれ取り組む課題を設定し、教材を選び、目標とスケジュールを管理、修正しながら、学修する。教師は1対1で助言をおこない、学修プロセスを支援する。チュートリアルⅡでは、学生自身が、学修状況を振り返り、それに基づく学修スケジュールの見直しをおこなうことを重視する。

〈到達目標〉

自らの学修プロセスを、状況に応じて調整しながら管理する能力が身につく。その能力を使い、各人が目標とする日本語力がつく。

〈ディプロマポリシー〉

別科日本語研修課程では、大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化的寛容性、自ら思考する力を持つことによって、それらを基盤として国際社会の平和と文化の発展に貢献できる能力を持つ人材の養成を主たる目的としています。この考えに基づき、以下のような人材が所定の単位を取得した場合に、修了を認めています。

1. 大学で学ぶための基礎となる日本語力と自律的学習能力を持つ人材
2. 大学で学ぶための基礎となる日本文化に対する理解と、文化的寛容性を持つ人材
3. 大学で学ぶための基礎となる日本語コミュニケーション能力を持ち、他と協力して問題発見・問題解決に努める人材
4. 常に、社会に関心をもち、経験に根ざし自ら思考する人材
5. 上記の能力を発揮し、国際社会の平和と文化の発展に貢献しようとする情熱と意志を持つ人材

〈学生へのフィードバック〉

授業中のパフォーマンスや自律学修プロセスについて、主に、授業中に個別にフィードバックする。

〈授業/ALの進め方〉

個人ワーク型: 授業中のパフォーマンスや自律学修プロセスへの助言等を通し、学生(個人)の能動的な学修を促す。

〈利用する ICT 機器〉

パソコン等を使用する。

〈成績評価〉

【評価方法】

学修プロセスの作成と管理 (40%)、提出課題 (40%)、授業への積極的参加 (20%)

【評価基準】

学修プロセスと学修成果の両面から評価する。

〈教科書〉

学生自身が選定する。

〈参考書〉

学生自身が選定する。

〈受講学生へ〉

学生が自ら学習目標を立て、事前事後学修を含む学修プロセスを管理することが重要である。

授業時間中の積極的な取り組みも同様に重要である。

出席回数が基準に達しない学生は、成績評価の対象としない。

【授業計画】

第1回	授業内容	オリエンテーション、この授業での目標を設定する 他
	事前事後学修	目標を達成するための教材を探索し、候補を選定する 他 (60分)
第2回	授業内容	教材を決め、学修スケジュールを立てる 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前学修をおこなう 他 (60分)
第3回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(1) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第4回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(2) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第5回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(3) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第6回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、学修スケジュールを見直す(1)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第7回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(4) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第8回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(5) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第9回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(6) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第10回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(7) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第11回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、学修スケジュールを見直す(2)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第12回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(8) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第13回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(9) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第14回	授業内容	学修スケジュールに基づき学修する、教師に報告する(10) 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)
第15回	授業内容	これまでの学修状況を振り返る、学修スケジュールを見直す(3)、小テスト 他
	事前事後学修	学修スケジュールに基づく事前事後学修をおこなう 他 (60分)